総務省自治大学校
Local Autonomy College

講義・演習概要（シラバス）

第１部課程第１２２期（平成 26 年４月８日～平成 26 年９月５日）

第２部課程第１７０期（平成 26 年５月８日～平成 26 年７月 17 日）

課　目　名	【特別講演】地方分権改革と今後の展望
時　限　数	１時限
担当講師	地方公共団体情報システム機構理事長　西尾勝 ＜プロフィール＞ 1964 年　東京大学法学部助教授 1974 年　東京大学法学部教授 1992 年～1994 年　東京大学法学部長 1999 年　国際基督教大学教授 2006 年　(財)東京市政調査会理事長 2007 年　日本学士院会員 2014 年　地方公共団体情報システム機構理事長
ね　ら　い	第 30 次地方制度調査会の答申は、今後本格的に迎えることとなる人口減少社会において、人々の暮らしを支える自治体が、住民サービスを持続可能なかたちで提供していく仕組みが必要との認識を示している。その上で、大都市制度等の見直し、市町村間の広域連携の促進及び都道府県による小規模市町村への補完についての見直しが提言された。 今回、第 30 次地方制度調査会会長として答申をとりまとめた当事者の視点による講義を行う。
講義概要	第 30 次地方制度調査会答申と地方自治法一部改正法及び第４次分権一括法の関係を説明した上で、新たな連携協約制度のねらいについて詳しく解説する。その上で、「都市の広域責任」についての私見を述べる。更に、「地方分権改革の今後の展望」と題して、道州制構想の問題点等を含め、私見を述べることとする。
受講上の注意	
使用教材	
効果測定	なし
その他 （他の課目との関連）	